



おにぎり通信

2019年4月13日(土曜) 四ツ谷おにぎり仲間

こんにちは！私たちは毎週土曜日に、四ツ谷周辺と銀座、日比谷公園、東京駅周辺で生活されている方々を訪問しているボランティアグループです。

来週4月20日(土)は、訪問活動がお休みになるため、おにぎりの配布がありませんので、ご注意ください。
大変申し訳ありません。

☆4月1日(月) 福祉行動報告

Aさん(60代) 生活保護申請の取り下げ手続きのため、文京区役所に案内しました。

次回の福祉行動：4月15日(月)

次々回の福祉行動：4月22日(月)

※ 4月20日(土)の訪問活動はお休みですが、週明け22日(月)の福祉行動は休まずに行います。

東京駅丸の内南口地下に朝8時30分までに来てください。車輪の前に「おにぎり通信」を持った者が待機しますので、声をかけてください。病気やケガの治療を希望される方や体を休めたい方と「福祉事務所」に同行します。福祉行動は原則、毎週月曜日に行います。福祉行動は、参加される方がご自身の希望をご自身の言葉でハッキリと福祉事務所に伝えることで成り立ちます。

最寄の福祉事務所

中央区福祉事務所・・・中央区築地 1-1-1 中央区役所4階

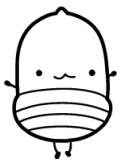
千代田区福祉事務所・・・千代田区九段南1-2-1 3階

【あいりん総合センター】

日雇い労働者の街、大阪市西成区あいりん地区（釜ヶ崎）に1970年（昭和45年）に建てられた「あいりん総合センター」が古くなり、地震に耐えられなくなったため、今年の3月いっぱいまで閉鎖となりました。センターにあった職安や寄せ場は、一旦、近くの仮の施設に移され、新しい施設が、6年後、同じ場所にできあがる予定です。

あいりん総合センターには、食堂や娯楽室、シャワー室などもあり、労働者や生活に困っている人の居場所になってきました。一方、移転先の仮の施設では、十分な居場所が確保できないため、労働者をはじめとする地域住民による活発な働きかけが行われ、居場所となるようなところが新たにいくつか設けられました。さらに、センターが閉められる3月31日の夜には、閉鎖に反対するグループなど300近い人が集まり、座り込みなどの抗議活動を行いました。今のところ、1階の寄せ場だったところのシャッターは閉じられておらず、多くの方が雨風をしのぐ場所として引き続き使っています。ただし、この場所も、建物自体が取り壊されるため、いずれは使えなくなります。

釜ヶ崎は、1961年に最初の暴動が起き、その後2008年まで24回にわたって暴動が起きた場所でしたが、近年は、安い宿を求める外国人観光客でにぎわっており、雰囲気が変わってきています。しかしながら、あいりん総合センターは、建て替え後も、今までと変わらず、労働者や生活に困っている人のために役に立つ施設になることが願われます。



おにぎりを包んでいるラップや読み終わった通信は放置せず、ゴミ箱に入れるなど、片付けにご協力をお願いいたします。おにぎりは必ずその日のうちにお召し上り下さい。また、お1人1個でお願いします。

四ツ谷おにぎり仲間 連絡先 080-7967-8672

連絡可能時間 毎週土曜日 午後3時～午後6時

千代田区麴町 6-5-1 聖イグナチオ教会